

平成 25 年度日本魚病学会春季大会 企画講演

「クドアを原因とする食中毒の現状と対策」 「次世代シーケンサーの水産研究への利用の展望」

平成 25 年度日本魚病学会春季大会期間中に、表記講演を以下のように開催します。

日時 : 平成 24 年 3 月 9 日 (土) 13:00~15:00

場所 : 日本大学生物資源科学部湘南キャンパス 10 号館 2 階 (神奈川県藤沢市亀井野 1866)
(http://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map.html)

趣旨 : クドアを原因とする食中毒に関する正確な認識は養殖管理を行う上で欠くことができません。本企画講演では、クドアによる食中毒に関する知識の共有化を目的に、本問題の現状および最新の知見について 3 名の先生方にご講演いただきます。

次世代シーケンサーを活用した研究報告は、水産分野においても増えてきています。今後ますます一般化する本研究アプローチについて理解を深めることを目的に、次世代シーケンサーの基礎から水産分野における研究応用について 3 名の先生方にご講演いただくことを企画いたしました。

本講演会への参加は無料ですので、会員の方はもちろん、非会員の方もお気軽にご参加いただければ幸いです。

演者 : 「クドアを原因とする食中毒の現状と対策」

1. クドアの食中毒問題の経緯と現状について
木島利通 (農林水産省消費・安全局水産安全室)
2. クドアを原因とする食中毒について
大西貴弘 (国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部)
3. 魚類のクドア感染症について
横山 博 (東京大学大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻)

「次世代シーケンサーの水産研究への利用の展望」

1. 次世代シーケンサーとその利用
佐野元彦 (中央水産研究所 水産遺伝子解析センター)
2. 病原体ゲノムシーケンス：データ解析の実際
安池元重 (中央水産研究所 水産遺伝子解析センター)
3. ワクチン開発への応用
中易千早 (増養殖研究所 病害防除部)

参加費 : 本企画講演のみに参加の場合は無料です。参加の事前申し込みは必要ありません。